

2021 School Guide



Nursing School Affiliated to
DOKKYO
Medical University

獨協医科大学
附属看護専門学校

メッセージ
キャンパスライフ
カリキュラム
未来の職場で学ぶ



未来の自分を思い描き 獨協医科大学で 夢を叶える

本校は、1974 年（昭和 49 年）に獨協医科大学病院に働く看護師の育成を目的に創立されました。2020 年（令和2年）3月現在、卒業生総数は 4,151 名となり、獨協医科大学（本学）が有する3つの病院はもとより、全国各地で保健師、助産師、看護師、養護教諭、また看護師養成学校教員、指導者、管理者として活躍し、地域の保健医療に貢献しております。

成長が実感できる学びの特色

Point 1 優れた臨床実践能力の育成

臨床経験豊富な専任教員や医学部の教員、臨床の看護師など実力ある講師陣たちの講義や演習で知識・技術を学び、特定機能病院や地域の施設での臨床実習を通して、着実に看護実践能力を身につけます。

Point 2 獨協医科大学附属の充実した学習環境

緑に囲まれた心地よいキャンパスのなかで学ぶことができます。キャンパス内には、獨協医科大学病院、医学部と看護学部が隣接し、図書館をはじめ充実した学習環境を共有しています。また、オンライン授業やタブレットを学習端末として利用するICT教育にも力を入れています。

Point 3 高い合格率を誇る国家試験対策

1 年次より国家試験対策を開始し、目標設定から学習方法のアドバイス、メンタルサポートまで、教員が丁寧に指導します。合格率は、毎年全国平均を上回っています。



獨協医科大学学長 吉田 謙一郎

獨協医科大学附属看護専門学校は1974年に開校した歴史と伝統ある学校です。看護はEBN（Evidence-based nursing）と言われるように、科学的根拠に基づいた行為でなくてはなりません。そうは言っても単なる科学ではありません。病める人の体と心の中に自らを持ち込み、病める人の悩みを感じ取り、病める人の個性を十分に考慮しながら、病める人に癒やしを与えるというアートとも言うべき技術が求められるのです。本校においては、このような考えのもとに「知識と技術（アート）、そして豊かな人間性」を育む看護教育を実践しています。緑に囲まれた自然豊かな本校の学習環境の中で、皆様の「看護師になる」という夢を叶えて下さい。



学校長 宇佐見 規子

本校は、1974(昭和49)年に創立し、2024年には創立50周年を迎える歴史と伝統のある学校です。2020年度入学生より電子書籍化、授業ではタブレット端末を活用しての教育体制を開始します。学生が看護に限らず様々な事柄に興味・関心・必要性を見出し、主体的に自らの課題に向き合い、自己成長できることを目指しています。そのため、私たち教職員も学生と共に「学び合い、育て合い、そして支え合う」ことを基本姿勢として学生と関わり、一緒に成長したいと願っています。看護師になるという確かな目標をもち、自らの未来を信じて学んでいきましょう。

アドミッション・ポリシー

- 人の生命・権利を尊重し、倫理観を大切にする人
- お互いを尊重し合い、より良い人間関係の在り方に関心を持つ人
- 主体的に自らの課題を見出し、自己成長への努力をする人
- 責任感を持ち、規則や約束を守る人
- 社会のニーズや看護職を取り巻く状況の変化に興味関心を持つ人

ディプロマ・ポリシー

- 人間の権利や生命の尊厳を尊重し、倫理観に基づいた看護が実践できる
- 対象の生活や健康状態を理解し、科学的・論理的思考に基づいた看護が実践できる
- 保健・医療・福祉におけるチームの一員としての自覚をもとに、看護の役割と責任をもって協働することができる
- 豊かな感性を持ち、他者との良好な関係を築くことができる
- 臨床看護実践能力の向上を目指し、主体的・継続的に学習し、自己啓発できる

教育理念

獨協学園は、「知育・徳育・体育」この3つを掲げ教育に臨んでいる。獨協医科大学はこの建学の精神に則り、「患者及びその家族、医療関係者をはじめ、広く社会一般の人々から信頼される医師を育成する」ことを教育の基本理念としている。看護専門学校は、看護の実践的・専門的職業教育を通して人間形成をするとともに、多様化・国際化の進む社会の中で、臨床看護実践を科学的・倫理的に遂行する能力、看護の発展と質の向上に貢献できる基礎的能力を備えた「患者及びその家族、医療関係者をはじめ、広く社会一般の人々から信頼される看護師を育成する」ことを教育理念とする。

教育目標

1. 人間の権利と生命の尊厳を尊重し、看護倫理に基づいた思いやりのある看護師を育成する。
2. 看護の対象を生活している人として理解し、その人が必要としている看護が実践できる科学的知識や技術を養う。
3. 保健・医療・福祉に携わる者として協働意識を持ち、チームの一員としての態度を養う。
4. 心身ともに健康で、バランスの取れた豊かな人間性を養う。
5. 看護の発展や質の向上に貢献できる臨床看護実践能力を養う。

講師陣や施設・設備が整った環境で 自分らしい未来を見つけて

自らも専門学校の卒業生である学校長と3人の仲良し在校生が、素晴らしい学習環境のある本校の魅力と卒業後の“未来予想図”までそれぞれの思いを率直かつ真剣に、そして楽しく語り合いました。



学生
荒川 駿汰さん



学生
石川 さくらさん



学生
水本 真菜さん



学校長
宇佐見 規子先生

Ⅱ 医科大学附属校の魅力が満載

宇佐見 私もみなさんと同じくこの専門学校で学んだ卒業生ですから、本校を選んでもらったことを心からうれしく思っています。まずは、なぜこの学校を選んだのか、その理由を教えてください。

荒川 僕は医科大学の附属校であり、大学病院のある本校では、最先端技術や知識が学べると思ったからです。キャンパス内の施設を利用できるのも附属校ならではのメリットですね。グループ学習室のある図書館はよく使わせてもらっています。

石川 私も荒川くんと似ている理由ですが、大学病院で実習できる場所がいいと思いました。他校の場合、老年ならここ、成人ならあっちと、別々の病院で実習しなければならないこともあると聞いています。ひとつの病院で実習できることで、徐々に慣れていけますよね。実習が終わった後に蔵書26万冊の図書館で勉強できるという環境も最高です。

水本 私は壬生町の出身なので、家から近いということ

もありました。もちろん、それだけじゃないですよ(笑)。オープンキャンパスに来て、学校の雰囲気がいいなと思ったことが入学した理由です。先生たちがやさしくて、親身になって相談に乗ってくれると思えました。

Ⅲ 第一線で活躍する医師や看護師から学ぶ

宇佐見 医科大学の附属校であり、医学部の先生や大学病院で働く看護師から学び、直接指導を受けられることも特徴のひとつですが、その点はいかがですか。

荒川 医学部の先生から解剖学を学び、解剖の見学をさせてもらったことが印象に残っています。実際に目で見ることで理解が深まりました。

石川 教科書に載っている知識だけでなく、臨床の現場で体験したことを交えながら話してくれるので、とても勉強になります。

水本 先生たちの知識や経験が豊富なところに加えて、私はやっぱり学生に寄り添ってくれる温かさが大好きだし、尊敬しています。わからないところがあると放課後も残って教えてくれる面倒見の良さがすごい！

Ⅲ 大学病院をはじめとした多彩な未来へ

宇佐見 卒業後、看護学部に進学したり、助産師・保健師学校への進学、獨協医科大学の3つの病院に就職することもできます。本校を卒業後、臨床での経験のあと大学で学ぶことなど、みなさんには多彩な未来が待っています。卒業後、どんな看護師になりたいと考えていますか。

荒川 僕には7歳下の妹がいます。昔から小さな子が好きなので、卒業後は小児科で働きたいと考えています。男性看護師では珍しいけど(笑)。大人でもつらい入院生活を過ごしている子どもたちの気持ちに寄り添い、不安を取り除けるような看護師になりたいですね。将来的には認定看護師の資格も視野に入れています。

石川 私は卒業してすぐじゃないかもしれないけど、いつか助産師になりたいという夢があります。母が助産師を目指しながらも果たすことができなかったのが、私が代わりになってみせようと(笑)。病院って病気とか死とかネガティブ要素がある場所だけど、生命

が誕生する場所でもあるんですね。そんな現場に立ち会って、お母さんや赤ちゃん、ご家族の気持ちに寄り添える看護師になりたいです。

水本 2人とも目指したい道が決まっていますよね。私は看護師の祖母から言われた「循環器系の道は勉強になるのでは」という言葉を信じて、循環器内科で働こうかなと考えていますが、実はまだ心から興味を持てる領域にめぐりあっていません。やりたいことを見つけるためにも、残りの1年間、勉強に励みたいと思っています。看護師としては患者さんが必要としてくれる存在になりたいですね。つらい治療に向き合えるようにサポートできたら、と思っています。

宇佐見 これまでの本校の卒業生は4,000名を超えました。私自身も病気や親の介護、看取りの際に多くの卒業生に支えてもらいました。みなさんの素晴らしい未来を信じています。一緒に夢を叶えていきましょう。

夢を叶える未来の職場

ドクターヘリも配備した
北関東最大の医療センター



獨協医科大学病院

病院長 窪田 敬一
〒321-0293
栃木県下都賀郡壬生町大字北小林880

チーム医療を実践する
首都圏ベッドタウンの基幹病院



獨協医科大学埼玉医療センター

病院長 奥田 泰久
〒343-8555
埼玉県越谷市南越谷2-1-50

自然環境に恵まれた日光地域の
医療を担う中核病院



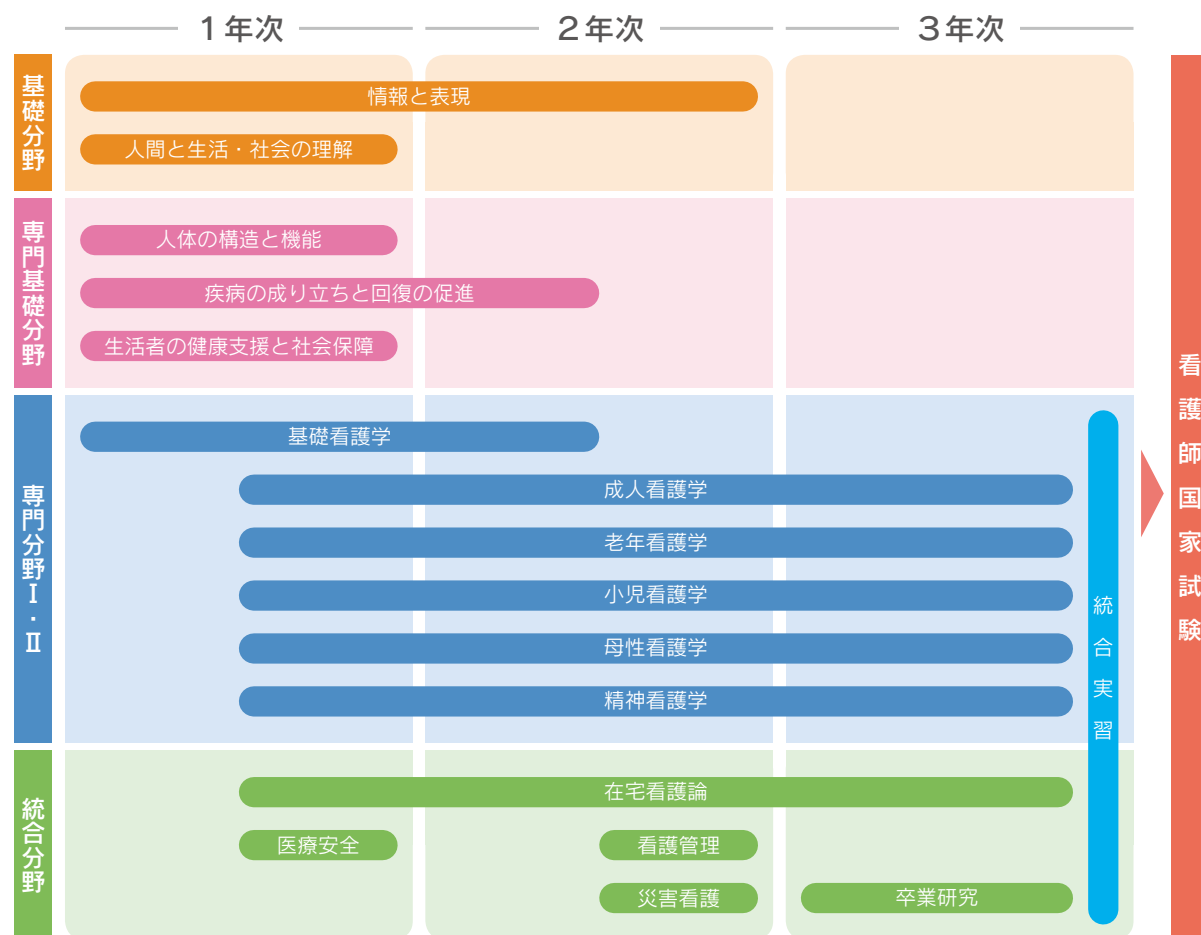
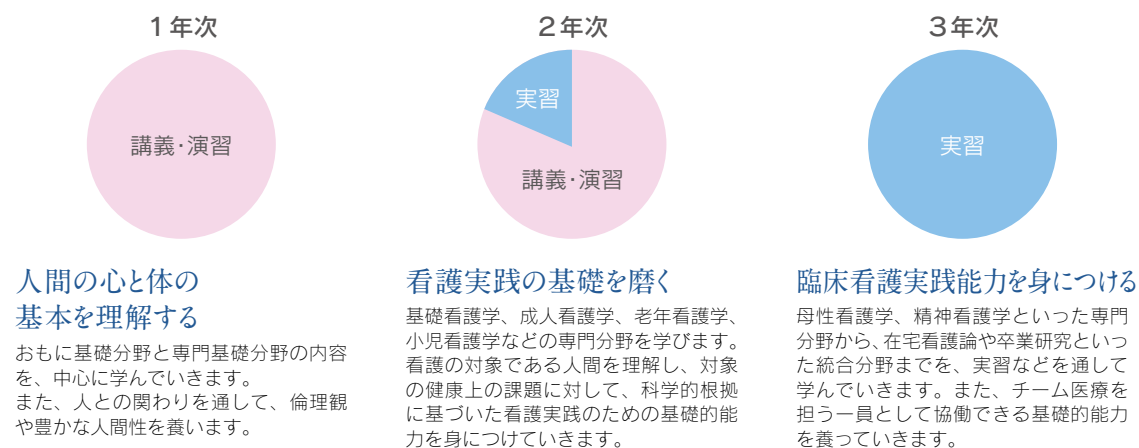
獨協医科大学日光医療センター

病院長 安 隆則
〒321-2593
栃木県日光市高徳632



カリキュラム 未来へ続く学び

3年間の学習の流れ



看護学を学ぶための素地をつくる

基礎分野

看護は、人を対象とする仕事。従って看護の対象者を生活者として捉える視点を養うと同時に、社会のしくみや動向にも関心をもち、社会的視野を広げることも大切です。さらに、医療の現場はもちろん地域における看護の場面でも、看護する側の人間性が問われます。つまり、社会性や人間性を養い、感性を磨くことは、看護学生にとって不可欠なのです。基礎分野では、こうした社会性や人間性を磨くとともに、科学的思考の基盤となるものを学習していきます。



講義・演習・実習という流れのなかで実践能力を養う

専門分野Ⅰ・Ⅱ

「看護とは何か？」にはじまり、基礎的な知識・技術を学ぶ専門分野Ⅰ。さらに専門分野Ⅱでは、専門分野Ⅰで学んだ知識を基に、看護の対象の特性や発達段階に応じた看護を学んでいきます。具体的には、講義で知識を学び、実際の患者さんに触れる前に実習室での演習で準備を整え、臨床実習へ。実習は少人数制で主に隣接する医科大学病院で実施。学生一人ひとりが患者さんを受け持ち、看護実践を行います。



看護師として必要な医学的知識が中心

専門基礎分野

人体を系統立てて理解し、健康の保持増進、疾病の診断・治療、障害について学び、それらのことが一人ひとりの生活にどのような影響を及ぼすのかを理解します。また、看護の対象者がその人らしく生活するために、必要な社会のしくみや資源についても学習。看護師になってからも、常に必要となる知識を学ぶ重要な科目群です。獨協医科大学から講師を招き、医学の最先端を学習できるのは、本校の特徴のひとつ。なかでも大学病院でのエピソードを交えながらの講義は、臨場感もあって学生に好評です。



これまでに学習した知識や技術を統合

統合分野

「在宅看護論」と「看護の統合と実践」からなります。在宅で生活しながら療養する人々とその家族への看護を理解し、基礎的な知識・技術を習得。実習では療養している家庭を訪問し、その実際を学びます。また、看護師としてのメンバーシップやリーダーシップを理解し、看護マネジメントできる基礎的能力や医療安全・災害時の看護についての基礎知識も学習。卒業研究として、自分が行った看護について科学的・論理的に振り返りまとめています。



わかりやすく魅力ある講義

看護を学ぶ過程ではさまざまな問いかけに出会います。
専任教員や講師陣がそうした疑問を科学的、論理的にわかりやすく解き明かしてくれます。
勉強をすればするほど知らないことが増え、看護の奥深さや新たな知識を得る喜びを実感することでしょう。
現役の医師や看護師の実践的な講義も大好評です。



講義

臨床経験豊富な教員のもと専門知識を習得

臨床経験豊富な専任教員や、隣接する大学病院の医師や看護師が専門的な立場から臨床の現場に即した講義を行います。看護の専門的知識を実践に活かすことができる基礎を養います。



グループワーク

主体的に学習する力を身につける

学生自身がテーマや目標を決めて学びを進めるプロジェクト学習や、グループでの学習も多く採り入れています。他者の意見を聞いたり、自分の考えを積極的に述べます。



プレゼンテーション

実務に必須の伝える力を磨く

伝える力は医療従事者に欠かせない能力です。グループワークで他者の意見を傾聴する姿勢を身につけると同時に、学習内容を発表することによってプレゼンテーションの力も磨きます。



情報科学

医療現場で必要となるPC技術

電子カルテをはじめ、研究やレポートをまとめるために必要となるPC操作。高校時代に経験がなくても、エクセルやワードなどの基本的なPCスキルを身につけられます。



基本的な技術を マスターする演習

臨床実習に向け、実習室で実践しながらの看護技術演習を行います。
経験豊富な専任教員の丁寧な指導のもと、少人数で学習。医療機器などは、実習のメインステージである獨協医科大学病院で使用しているものと同じなので、実習に行っても戸惑うこともありません。



術前術後のケア

手術後の全身状態の観察から、早期離床を安全に促すためのケアを学びます。



沐浴

赤ちゃんは細菌への抵抗力が弱いので、感染を防ぐためにベビーバスなどを使って身体を洗い清潔を保ち、新生児の全身状態を観察します。



褥瘡^{じよくそう}予防ケア

褥瘡を形成しないための予防方法、看護計画、アセスメントについて学び適切な看護ケアを身につけます。



口腔ケア

口腔内の清潔を保つことでQOLの維持・向上を目指します。患者さんの特性に応じたケアを学びます。



在宅看護演習

在宅で生活する患者さんとご家族の健康課題を捉え、訪問看護計画を立案し実施する流れを学びます。



注射の技術

患者役の学生に筋肉注射モデルを付けてもらい、本番ながらの演習を行っています。

実践力を育む 臨床実習

医療現場で実際を見学して、看護の役割と対象の理解を深め、看護師としての基本姿勢を学びます。

2年次後半からは、本格的な臨床実習もスタート。日々の実習では、患者さんの笑顔に触れ、医療チームの一員として看護する喜びを実感できます。



基礎看護学

基礎看護学臨床実習では、1人の患者さんを受け持ち、日常生活の援助を行いながら看護を考えていきます。



小児看護学

健康・健康障害を問わず、1人の人としてその子らしく成長発達できるよう、子どもとその家族を対象とした看護について学びます。



母性看護学

女性の一生を広く視野に入れ、性と生殖に関する健康問題とその看護について学んでいきます。



老年看護学

高齢者の意思を尊重し、その人らしく年齢を重ねることができるよう援助する方法や考え方を学びます。



在宅看護論

自宅などで療養している患者さんを訪問して、看護する方法を学んでいきます。



精神看護学

精神疾患に伴う障害を少なくし、健康な部分を活用して充実した生活を送れるように援助することを学びます。



成人看護学

成人期はライフサイクルの中で最も長い時期であり、生活者として家族・地域の中で重要な役割を担っています。その対象に合わせ個々の看護を学んでいきます。



統合実習

学んだ知識と技術を統合し、臨床現場に近い体制で実習を行いチーム医療の一員として看護実践能力を高めます。

臨床実習の学びを深める 毎日のカンファレンス



臨床実習は、8～9人のグループに分かれて行います。実習期間中は毎日カンファレンスを行い、お互いの体験や学びを共有することで、学習の向上につなげています。患者さんそれぞれの生活背景が違いうように、看護もまた一人ひとり違います。様々な視点から考えを広げ、個々の意見を取り入れることで適切な看護を導き出しています。

メインステージは キャンパス内にある獨協医科大学病院



獨協医科大学病院は、高度な医療を提供する地域の中核病院としての役割を持っています。また、1997年にはハイリスクの妊婦や極小未熟児に対応した総合周産期母子医療センターを開設。2002年には救命救急センターを開設し、2010年には栃木県ドクターヘリの運行を開始。栃木県全域の三次救急医療の一端を担っています。

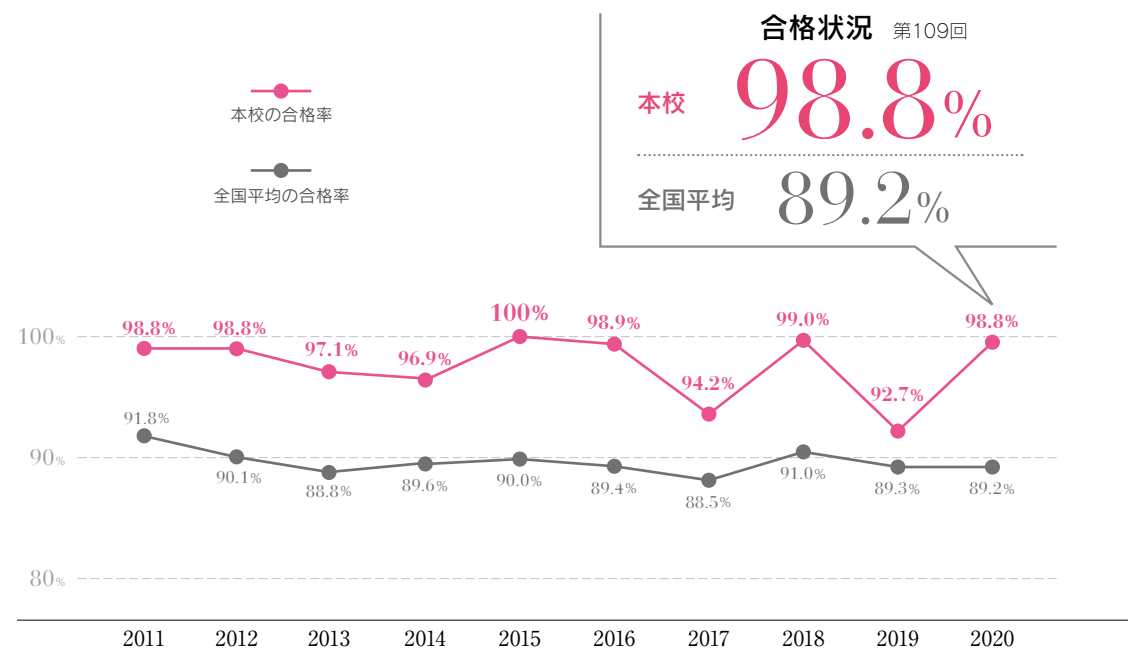
地域の命を支える高度な医療現場と 地域医療実習



主な実習先は、高度最先端医療を実践する獨協医科大学病院、獨協医科大学埼玉医療センター、獨協医科大学日光医療センターなど獨協医科大学関連の3つの病院。さらに、地域の診療所や介護施設、訪問看護ステーション、保健所など、必要に応じて多彩な臨床の現場で実習を行っています。小児看護の実習では保育園、在宅看護では家庭を訪問し、実際の看護を学ぶことができます。

目標は合格率 100% 高い合格率を誇る国家試験対策

1 年次より国家試験対策を開始し、目標設定から学習方法のアドバイス、メンタルサポートまで、教員が丁寧に指導します。熱心かつ愛情のこもった教員の指導は多くの学生を支え、国家試験合格率は毎年高い水準を誇っています。



国家試験対策コーナー
最新のテキストや勉強方法を紹介するコーナー。効率的に勉強に励むことができます！



教職員と後輩たちからの応援メッセージ
「私たちの願いは全員合格」学校全体で学生を応援しています！

合格を目指して 1 年次から対策がスタート

1 年次
人体の構造と機能を中心とした模擬試験を前期試験の前に実施します。さらに、ホームルームでは年間を通して、人体の構造と機能の小テストを数回実施。また、担任の面接を通して、学習の取り組み方や学生生活のサポートを行っています。

2 年次
1 年次で学んだ学習について模擬試験を前期 2 回、後期 3 回実施して復習します。さらに、ホームルームでは年間を通して、1 年次基礎科目と 2 年次の重要科目をピックアップした 50 問の小テストを実施。1 年次で指導された学習方法を活かし、個人の学習目標を担任がサポートしています。

3 年次
1・2 年次で養った知識を試す模擬試験を 9 回実施。さらに、ホームルームでは小テストを行い、実習の学びと座学の学びを統合させるよう取り組んでいます。また、前期に個人面接を行い進学相談や学習相談、後期には国家試験に向けて、一人ひとりの精神面でのフォローも大切にしています。

講義以外の時間も、国家試験対策の指導教員による学習サポートを受けられます。一人ひとりにあった学習方法を指導、これが合格の原動力に。



個人指導・グループ補講、
指導教員が
徹底サポート

「受かる！受かる！絶対受かる！」「なれる！なれる！すてきなナース！」などポジティブな言葉を唱和することで、やる気を引き出しています。

不安を吹き飛ばし、
実力を発揮する
ベップトーク

合格の力を
ひきだす

学習環境の
充実

PCルームや視聴覚ブースを備えた図書館は平日 22 時まで休日 17 時まで開館。また、医科大学との共有施設を利用して効率よく勉強に集中できる学習環境が整っています。



教職員の誰もが親身になって学生に接しています。勉強のことやプライベートの相談もできる頼れる存在です。

明るく、親切
な教職員

絆で結ばれた
仲間がいる

同じ目標を持つ同級生は、勉強や実習、国試と一緒に乗り越える大切な仲間。お互いの存在が力になります。



1 年次から段階的に国試対策できるサポート体制が万全です

1 年生のときは国試対策や勉強法について何もわからないので、先生が丁寧にアドバイスしてくれます。おかげでポイントを押さえた勉強をすることができました。2 年次も模擬試験や小テストがあり、3 年次は実習領域ごとに関連する国試を解き、実践と座学がリンクするような学び方をしました。本校のいいところは、1 年生から国試対策ができること。単なる国試の模試のような問題集だと 1 年生ではわからない部分が混ざってしまいます。でも、先生たちが 1 年生用、2 年生用に選んでくれている問題は、既習領域なので低学年から国試を見据えた学習が可能です。実習中も関連する問題を出してくれるので、1 年から 3 年までずっと学校や実習先での学びにプラスする形で国試の勉強ができました。また、一人きりで勉強するのではなく、クラスの仲間と一緒にがんばろうという雰囲気心が強かったですね。ベップトークで前向きな気持ちやモチベーションを高めることができました。



模試や小テスト、実習での学びがすべて国試対策になりました

国試の模擬試験が定期的にあるので、授業で学んだことを復習する機会が多く持てました。さまざまな問題に触れることで知識を深めることができました。また、毎週の小テストに対応するため、自然と学習する習慣が身につきました。僕は部活もやっていたので、勉強との両立は大変でしたが、充実した学生生活を送ることができました。無事に実習を終えた後にみんなで打ち上げたのは良い思い出ですね。実習では事前学習し、患者さんの疾患について調べ、臨床現場で多くの経験をさせていただきました。このときの勉強が国試にも役立ったと感じています。講義も実習も含めて、目の前の「学び」にしっかり取り組むことが大切だと実感しました。壁にぶつかったときは、頼りがいのある先生や仲間相談して乗り越えました。先生方が知識や経験を分け与えてくれたように、僕も積み上げた知識や技術を患者さんに還元できる看護師になりたいです。



Campus Map

緑豊かな広大な敷地の中にある
医科大学(医学部・看護学部・大学院)がキャンパス



① 附属看護専門学校	⑤ 図書館	⑨ 教育医療棟
② 創立30周年記念館	⑥ 医学部棟	⑩ ヘリポート
③ グラウンド	⑦ 看護学部棟	⑪ 教職員寮(ドミトリーさくら)
④ 学生食堂棟	⑧ 大学病院棟	⑫ 看護学生寮(ドミトリーいちよう)



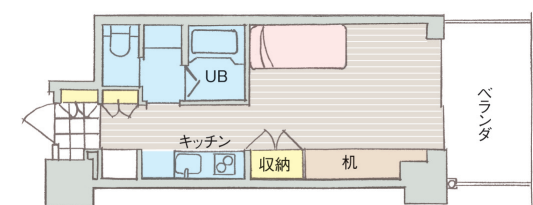
⑫ 看護学生寮
(ドミトリーいちよう)



学生寮

キャンパス内に
ワンルームマンションタイプの学生寮

キャンパス内にあり、全室オール電化でワンルームマンションタイプの学生寮です。冷暖房・セキュリティ完備。約15畳のフローリングでトイレ・ユニットバス・ベッド・机付きの快適ライフが送れます。



※入寮希望者が多数の場合、厳正なる抽選の上、入寮者を決定します。



② 創立30周年記念館

400人収容できる多目的ホールやアリーナ、トレーニングルーム、武道場を完備しています。



④ 保健センター

保健室、身体測定コーナー、カウンセリングルーム、事務室があります。健康診断、予防接種、健康管理の指導やメンタルヘルスケアなどを行っています。



④ 大学書房

大型書店並みの専門書を用意。ファッション雑誌や趣味の書籍も手に入るので、学生の姿が絶えません。



④ 学生食堂

日替わり定食など、栄養バランスのとれた豊富なメニューとお財布に優しい価格設定も嬉しいですよ。



⑤ 図書館

医学・看護系の図書と雑誌を中心に蔵書26万冊、閲覧席330席、コンピュータ80台、グループ学習室8室を備えています。また、無線LANが整備され、スマートフォンやタブレットを使って、看護師・保健師国家試験問題集や電子ブック等を利用できる環境も整えています。



⑥ カフェレストラン(イルチェラーゾ)

ドリンクの他、スパゲッティやカレーなど豊富なメニューでランチやカフェが楽しめます。



⑧ 大学病院棟(コンビニ)

大学病院棟には、銀行、売店、レストラン、コンビニなどがありとても便利です。

Campus Calendar

看護の道を
仲間と一緒に
歩みだそう！



4月
入学式

看護師になる夢を目指して同級生と新生活がスタートします。仲間とのかけがえのない時間があなたを人間的にも大きく成長させてくれます。



5月
戴帽式

2年生になると本格的な臨床実習に赴く前に、学生が看護の道へ進むことを決意する式典として戴帽式を実施します。ナースキャップを戴き、全員でナイチンゲール誓詞を唱和します。

Club & Circle

寂しさや心細さを抱えた子どもたちと交流
入院中の子どもたちの心の支えに

小児病棟ボランティア活動 **糸でんわ部**



小児病棟でボランティア活動を行うクラブ。週3回、病棟を訪ね子どもたちと遊んでいます。毎年恒例のクリスマス会では、医師もサンタ役になって一緒に手作りカードを配りました。



管弦楽部や準硬式野球部など多彩な部活動も。医学部生・看護学部生とも一緒に活動できるので交流を深めることが可能。



看護専門学校の男子学生が全員参加するレクリエーション部。「後輩を可愛がる先輩が待ってるよ！」



キャンパスの
雰囲気を感じに
きてください！

10月
獨医祭

医学部、看護学部合同の学園祭は毎年、大盛り上がり。日頃の学習の成果を発表したり、模擬店や企画展など学生が主催する楽しいイベントが盛りだくさんです。



2月
予餞会

卒業を控えた3年生に日頃の感謝とこれまでの頑張りをねぎらい、新しい人生を踏み出す先輩へ激励の気持ちを込めて行う毎年恒例の送別会です。



3月
卒業式

ご来賓やご家族の方々、在校生、教職員が見守る中、学校長から一人ひとり、卒業証書が手渡されます。

4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

1月

2月

3月

入学式
新入生歓迎会

体育祭
戴帽式

夏期休暇

前期末試験

獨医祭

映画鑑賞会

冬期休暇

後期末試験

予餞会

卒業式
春期休暇

Campus Life

1年生 医科大学に隣接の学習環境で 仲間と楽しく学んでいます

この学校に進学したのは、国試の合格率が全国平均より高かったから。附属校の獨協医科大学に隣接しているため、大学の看護学部や医学部の人と関わることができるというのも理由のひとつでした。400人収容の多目的ホール、アリーナや武道場、グループ学習室を備えた図書館など充実した大学の施設を利用できるのもメリット。僕は看護学生の中では少数派の男子ですが、この学校は男女間の仲が良く、テスト前にはクラスメイトと集まって勉強しています。国試合格のための勉強は大変だけど、友達と同じ目標に向かって勉強するのって楽しいなと感じています。

永田 立樹さん 栃木県立上三川高校 卒業



2年生 やさしい先生や仲間と囲まれて 実践的な看護を学ぶ日々

クラスメイトはもちろん、先生と学生の距離が近いので、どんなにささいなことでも相談しやすいのがいいですね。日常生活から国試、就職のことまで、いろいろとアドバイスをもらっています。クラスの雰囲気は明るく、笑顔がいっぱいでとても楽しいです！ グループワークを通じて多くの人と仲良くなり、一緒に学び、目標に向かって支え合っています。2年生で印象に残っているのは、やっぱり実習。学んだことを実践に活かす機会が持てるのは楽しいし、実習先には本校の卒業生が多いので、やさしく教えてもらえます。3年生の実習もがんばるぞ！

山口 梨夏さん 栃木県立茂木高校 卒業



3年生 実習の悩みはすぐに先生に相談。 グループメンバーも心の支えに

同じ高校の先輩が何人もこの学校に進学して、雰囲気良く、勉強に集中しやすい環境だと聞いていました。実際に入学して、どちらも本当だなと感じる3年間でした。国試対策が整っていて、小テストや模試を何度も受けるうち、成績が上がっていったことはうれしかったですね。看護学生にとって重要な実習についても、わからないことや悩みをすぐに先生やクラスメイトに相談できる環境でした。実習グループのメンバーと励まし合い、がんばったことも良い思い出です。ここで学んだことを忘れずに、臨機応変に対応できる看護師になりたいと思っています。

永利 美幸さん 栃木県立宇都宮南高校 卒業



Survey

学生に聞いてみました!!

Q 通学はどのようにしていますか？

A 電車通学の場合、最寄り駅の東武鉄道宇都宮線「おもちゃのまち」駅から学校までは徒歩15分。交通の便が悪い地域から通っている学生は車で通学していますよ。寮に入っている学生はなんと徒歩1分の距離です！

Q 昼食はどうしていますか？

A キャンパス内には、学食やカフェの他に、コンビニや売店が多く、メニューも豊富です。校内では、焼きたてのパンの出張販売も人気！ 今日はどこで何を食べるか毎日楽しみにしています。

Q 学生の男女比を教えてください

A 男子学生は全体の1～2割と少数ですが、男女の区別関係なく、学校全体で仲良く、明るい雰囲気です。

Q アルバイトはできますか？

A 学習に支障がない程度のアルバイトも可能です。隣接する大学病院で看護助手のアルバイトもあります。経験が勉強にも役立ち、患者さんと触れ合うことが好きな人は、勉強とアルバイトが両立できると好評です。

Q 在学生の年齢層はどのくらいですか？

A 8割以上が高校を卒業して進学してきた学生です。中には社会人経験のある方、子育て中のお母さんなどさまざまな経験を持つ学生も集まっています。お互いの経験や知識を活かし学校生活を楽しんでいます。

Q 放課後はどのように過ごしていますか？

A 図書館で勉強したり、ラウンジで友人とおしゃべりをしたりして過ごしています。実習前は、トレーニングルームや実習室で看護技術の復習をすることもあります。部活やサークルに入っている学生は、医学部生や看護学部生と一緒に交流を深めています。

Q 入試対策はどのようにしましたか？

A オープンキャンパスで配布された過去問題と個別相談で聞いたアドバイスを参考に傾向と対策をたてました。入試要項の中にも過去問題が入っているので、早めに資料を取り寄せることをオススメします。

Q 公募制推薦入試はありますか？

A 2020年度入試より、公募制推薦を実施しています。出願条件を満たし、高等学校長の推薦があれば出願することが可能です。詳しい情報は、募集要項をご確認ください。

卒業生のお仕事拝見！

本学を卒業した先輩たちはどのように看護の道を歩んでいるのでしょうか。高度先進医療が行われている場で、専門的な資格を取得し、豊かな知識と経験を活かして、さまざまな領域で活躍する先輩の姿をご紹介します。

フライトナース

ドクターヘリ(救急医療専用ヘリ)に搭乗して最善の救命治療が提供できるよう看護する

22回生 須永 準里 さん
大学病院勤務

看護師は、患者さんやご家族、スタッフと、さまざまな人と関わりながら成長できる仕事です。フライトナースになってからは、消防や救急の方など、さらに多くの人と働く機会が増え、周りの人の支えや協力する大切さが深まりました。一方、看護師自身の体調管理も大事な要素だと思います。出勤時は資材・器材を持って、長い時は100mほど走る必要も。夏や冬は院内外の温度差が大きくなります。患者さんをしっかり看護するためには、健康もポイントになりますよ。



県内でドクターヘリを配備している医療機関は、獨協医科大学病院のみです。そして、救急看護師の中でフライトナースとして働くことができる看護師も限られます。だから僕は人一倍がんばろうと心に決めていますし、後輩のお手本にもなりたいと思っています。職場での経験に加えて、各種講習に積極的に参加したり、学びを増やしています。患者さんはもちろん、病院そして地域全体を支える、そんな気持ちで仕事に臨んでいます。

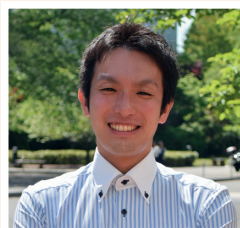
26回生 中田 哲也 さん
大学病院勤務 救命救急センター主任



専門・認定看護師

専門的な資格を取得して、活躍する

慢性疾患看護専門看護師



28回生 戸沢 智也 さん
獨協医科大学 看護学部 成人看護学(慢性期)助教

専門看護師には効率的で効果的な看護の向上に寄与する役割があります。私は、専門看護師として大学病院で5年、患者さんと医療スタッフの支援を経験したのち、現在は教員として教育現場に携わっています。看護は喜びややりがいを見つけて、一生涯成長できる素晴らしい仕事です。私も学生時代からずっと目標となる先輩方の背中を追いつながり、成長することができました。皆さんも本学の素晴らしい環境で、あなたの未来を描いてください。



集中ケア認定看護師



30回生 中山 麻実 さん
大学病院勤務

患者さんやご家族が、「より安全に、安心して医療を受けることができる環境を提供したい」という思いから集中ケア認定看護師の資格を取得しました。看護の力で患者さんの痛みや、つらさを緩和し、病状が良い状態に向かったとき、やりがいを感じます。今は、病院の支援を受けながら特定行為研修を受講し、スキルアップに励んでいます。看護として何ができるか、一緒に考えてみませんか。

集中ケア認定看護師



34回生 藤沼 友子 さん
埼玉医療センター勤務

緊急性や重症度の高い患者さんのケアにあたっています。病態の変化を予測し、早期回復を目指して高度な知識と技術を実践することが求められます。生死に関わる緊張感のある領域だからこそ、患者さんの心のケアも大切です。患者さんの生活や背景を知り、経過や治療に関する声かけで心配事を少しでも緩和しています。今後は、より良いケアを考え行動することで、後輩たちに手本を示していきたいです。

ジェネラリスト

豊かな知識と経験を活かして臨床を支える

師長



17回生 水村 志保 さん
埼玉医療センター勤務

病棟や退院支援のマネジメントを経験したのち、現在は訪問看護の部署で師長をしています。患者さんご家族の治療や生活に対する希望を汲み取り、サポートすることが私の役割。病状が快方に向かい、人生が良くなる過程に関われることにやりがいを感じています。看護師としての将来像を描き、それを実現することができるのも本学の魅力です。本学の特色ある3病院でみなさんの夢をぜひ叶えてください。

主任



31回生 高木 慎一郎 さん
大学病院勤務

主任というのは、スタッフと管理職をつなぐ橋渡し役のようなもの。スタッフには頼りやすい身近な存在として、患者さんのことからケア方法までどんなことでも気軽に聞いてもらえたらいいと思っています。一方、病院や看護部の方針など管理職側の意向をスタッフに伝えるのも僕の役割です。お互いにとっていい環境になるよう努力し、“我らが獨協”に貢献できる主任でありたいと願っています。

看護師



30回生 星川 智也 さん
大学病院勤務

学生時代、落ちこぼれた僕らは、先生方や同期のおかげで看護師になれました。学生の実習指導を担当している今は、「頑張ればなんとかなる」ということを伝えるようにしています。特に男子が入職してきたら、かわいらしますよ。男性看護師はまだまだ少数派だから絆が強いんです。「男でもなれる!」ということの後輩に見せて、僕の背中を追いかけてもらうために、これからは管理職を目指していきます。



38回生 黒崎 杏奈 さん
日光医療センター勤務

病院実習は緊張の連続でしたが、実習グループの仲間と助け合って乗り越えました。卒業してからも大切な友達です。また、実習指導者さんが優しく丁寧に指導してくださったことがきっかけで当院へ就職しました。現在、人工肛門などストーマケアが必要な患者さんを担当しています。より専門的な知識と技術を研鑽して、将来は認定看護師にチャレンジしてみたいです。

訪問看護師



yoboiryo株式会社
WADEWADE GROUP
代表取締役・統括マネージャー
28回生 川上 智之 さん

同級生100名が同じ方向を向き、グループ学習や実習を通して切磋琢磨し過ごした学生時代。先生方も学生の成長に親身に寄り添ってくださる居心地のよい環境でした。卒業後は、大学病院へ就職し、精神科と小児科を経験。そのとき、退院後も医療ケアが必要な患者さんが安心してご自宅に帰ることができる支援の必要性を感じ訪問看護の道へ進み、会社を起業しました。現在は精神・小児に力を入れた訪問看護サービスを提供しています。また、本校の実習生を受け入れ、ご利用者さんの生活の場に入り、生き方、考え方にふれながら在宅看護を学んでもらっています。これらの経験を通して、地域医療に興味や関心を持ってもらえるといいですね。



■ 在校生出身高等学校一覧（2020年度在籍）

都道府県	出身高校名	人数	都道府県	出身高校名	人数	都道府県	出身高校名	人数	都道府県	出身高校名	人数
栃木	栃木県立宇都宮南	22	栃木	宇都宮海星女子学院	4	岩手	岩手県立一関第二	1	埼玉	埼玉県立春日部東	1
	宇都宮短期大学附属	18		白鷗大学足利	4		岩手県立黒沢尻北	1		埼玉県立越ヶ谷	1
	栃木県立鹿沼東	13		栃木県立足利女子	3		岩手県立盛岡北	1		埼玉県立草加南	1
	栃木県立今市	12		栃木県立宇都宮白楊	3	宮城	宮城県石巻	2		埼玉県立三郷北	1
	栃木県立栃木商業	11		栃木県立黒磯	3		宮城県岩ヶ崎	1	茨城	茨城県立古河第二	1
	栃木県立栃木翔南	10		栃木県立佐野松桜	3		宮城県古川	1		茨城県立古河第三	2
	栃木県立壬生	10		栃木県立足利清風	2		宮城県古川黎明	3		茨城県立下館第一	1
	國學院大學栃木	10		栃木県立大田原女子	2		常盤木学園	1		茨城県立下館第二	10
	栃木県立佐野東	9		栃木県立小山	2	山形	宮城学院	1		茨城県立下妻第二	4
	作新学院	9		栃木県立鹿沼南	2		山形県立新庄北	1	群馬	水戸葵陵	1
	栃木県立小山城南	8		栃木県立益子芳星	2		山形県立鶴岡北	1		群馬県立太田東	1
	栃木県立真岡女子	8		佐野日本大学	2		山形県立長井	1		群馬県立館林女子	3
	栃木県立宇都宮商業	7		栃木県立足利	1	福島	山形県立東桜学館	2		群馬県立沼田女子	1
	栃木県立宇都宮清陵	7		栃木県立石橋	1		山形県立谷地	1	新潟	前橋育英	1
	栃木県立さくら清修	7		栃木県立宇都宮	1		福島県立喜多方	1		新潟県立長岡向陵	1
	栃木県立小山西	5		栃木県立宇都宮北	1		福島県立郡山東	1	長野	長野県中野西	1
	栃木県立茂木	5		栃木県立宇都宮工業	1		福島県立白河旭	1		文化学園長野	1
	足利短期大学附属	5		栃木県立宇都宮中央女子	1	東京都	福島県立須賀川桐陽	1	愛知	岡崎学園	1
	宇都宮文星女子	5		足利工業大学附属	1		桜の聖母学院	1		静岡県立下田	1
	栃木県立鹿沼	4		足利大学附属	1		福島県磐城第一	1	兵庫	芦屋学園	1
	栃木県立上三川	4	北海道	北海道別海	1		東京都立翔陽	1		高等学校卒業程度認定試験合格	1
	栃木県立鳥山	4		北海道栄	1	神奈川県	三輪田学園	1	その他	通信制	2
	栃木県立真岡北陵	4	青森	青森県立弘前中央	1		横浜隼人	1			

■ 入試状況（2020年度入試）

入試区分	募集人数	受験者数	合格者数	倍率	入学者数	
指定校制推薦	60	34	22	1.5	21	(0)
公募制推薦		64	40	1.6	40	(2)
社会人		10	3	3.3	3	(0)
一 般	40	96	59	1.6	32	(4)
合 計	100	204	124	1.6	96	(6)

※（ ）は内数で男子

■ 就職・進学状況（2019年度卒業生）

卒業者数			82
就職者数	本学 附属病院	獨協医科大学病院	48
		獨協医科大学埼玉医療センター	23
		獨協医科大学日光医療センター	8
	その他		2
その他			1

（2020年3月現在）

■ 学費

入学金(入学時のみ)	50,000 円
1 年次	約 850,000 円
2 年次	約 500,000 円
3 年次	約 500,000 円

※授業料、教材費など含む
○掲載額は前年度の学費であり、変更になる場合があります。
○詳細は募集要項をご確認ください。

■ 奨学金制度

●獨協医科大学附属看護専門学校特別奨学金(給付)
支給額 月額20,000円
支給期間 正規の修業年限(3年)の範囲内とする。
返還条件 返還の義務なし。但し、卒業後、本学関連病院に看護師として就職し、3年間継続して従事しなかった場合は全額を一括返還。

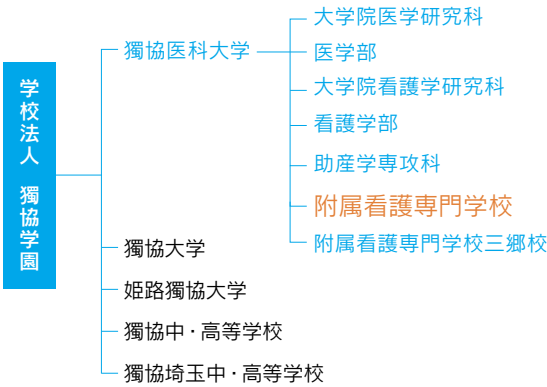
●獨協医科大学附属看護専門学校奨学金(貸与)
支給額 月額50,000円以内
支給期間 正規の修業年限(3年)の範囲内とする。
返還条件 卒業後、本学関連病院に就職した場合は卒業した日の属する月の翌月から3年以内に割賦の方法により返還。本学関連病院に就職しない場合は全額を一括返還。

●外部機関の奨学金・教育ローン

・獨協医科大学附属看護専門学校同窓会奨学金(給付)
・栃木県看護職員修学資金(貸与)
・日本学生支援機構奨学金(貸与)

※詳しくは、本校へお問い合わせください。

組織図



沿革

1881(明治14)年 ドイツ文化を摂取し、我が国文教の興隆を図る目的で西周、桂太郎、加藤弘之ら獨逸学協会を設立
1883(明治16)年 獨逸学協会学校を設立初代校長に西周(後の東京学士会院[現・日本学士院]会長)就任
1887(明治20)年 第2代校長に桂太郎(後の内閣総理大臣)就任
1890(明治23)年 第3代校長に加藤弘之(後の東京帝国大学総長)就任
1947(昭和22)年 獨逸学協会の名称を財団法人獨協学園に変更し、校名を獨協中学校に改称
1948(昭和23)年 新制の獨協中学校・獨協高等学校発足
1952(昭和27)年 第13代校長に天野貞祐(元文部大臣)就任
1964(昭和39)年 獨協大学を埼玉県草加市に開学、初代学長に天野貞祐就任
1967(昭和42)年 獨協学園理事長に閑湊就任
1973(昭和48)年 獨協医科大学を栃木県壬生町に開学
1974(昭和49)年 獨協医科大学附属高等看護学院(現「看護専門学校」)開校 獨協医科大学病院開院
1980(昭和55)年 獨協埼玉高等学校を埼玉県越谷市に開校
1984(昭和59)年 獨協医科大学越谷病院(現「埼玉医療センター」)開院
1987(昭和62)年 姫路獨協大学を兵庫県姫路市に開学
2001(平成13)年 獨協埼玉中学校を埼玉県越谷市に開校
2006(平成18)年 獨協医科大学日光医療センター開院
2007(平成19)年 獨協医科大学看護学部開設
2011(平成23)年 獨協医科大学助産学専攻科開設
2012(平成24)年 獨協医科大学大学院看護学研究科(論文コース)開設
2014(平成26)年 獨協医科大学大学院看護学研究科(専門看護師コース)開設
2015(平成27)年 獨協医科大学附属看護専門学校三郷校開校

女性看護人 国内初は壬生

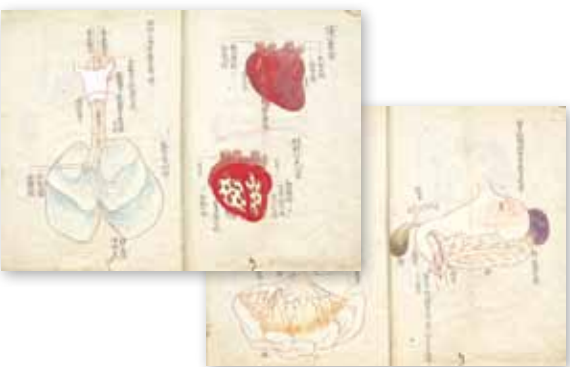
「女性看護人 国内初は壬生」——そんなビッグニュースが2007(平成19)年4月1日の下野新聞トップを飾りました。本学キャンパスが置かれている壬生町の歴史民俗資料館などの調査により、戊辰戦争が行われていた明治元年4月24日に、壬生城内に置かれた負傷兵を治療する養

生局に我が国初の女性看護人が採用されたことが判明したと紹介。官軍だった士佐藩医の弘田親厚の従軍記に記されており、従来の定説を塗り替える歴史的発見となったと報じています。

〔下野新聞2007(平成19)年4月1日付より転載〕

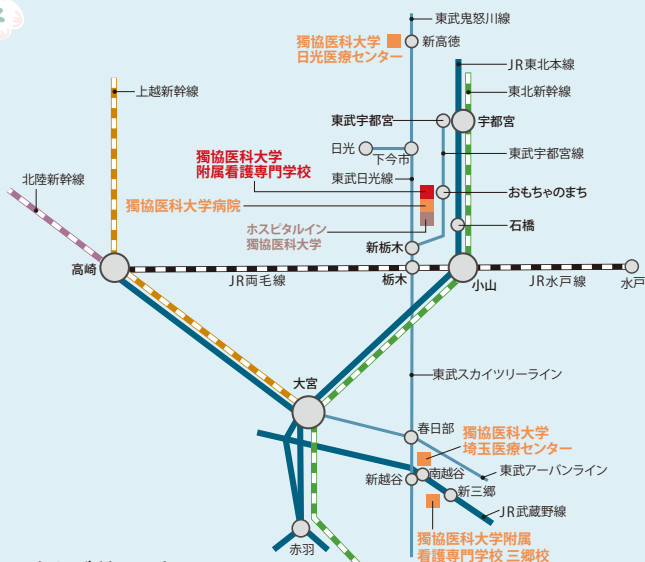


壬生は近代医療発祥の地



江戸末期に壬生藩主・鳥居忠挙が医学振興に力を入れたことから、壬生からは蘭方医の大家・齋藤玄昌や漢方医の大家・河内全節など、優秀な医者を輩出しました。玄昌らが関東諸藩初の人体解剖を行った地でもあります。明治になり、玄昌は医学近代化のための私立学校を企画しますが、志半ばで病に倒れました。その一世紀後、当地に獨協医科大学が開学したのです。その歩みを振り返る展覧会が2007(平成19)年秋に壬生町立歴史民俗資料館で開催され、「壬生の医療文化史」も発刊されました。





電車をご利用の方

- 東武線「浅草」駅より約2時間
浅草より東武日光線快速又は区間急行で「新栃木」駅にて東武宇都宮線にのりかえ「おもちゃのまち」駅西口下車、徒歩約15分（バスにて約3分「獨協医大病院前」下車）
- 東北新幹線「宇都宮」駅より、市内バスにて「東武宇都宮」駅（約10分）
「東武宇都宮」駅より東武宇都宮線にて「おもちゃのまち」駅西口下車、徒歩約15分
- 東北新幹線「宇都宮」駅よりタクシーにて約35分、同「小山」駅よりタクシーにて約45分
- JR東北本線「石橋」駅よりタクシーにて約15分



車をご利用の方

東北自動車道から「栃木都賀JCT」経由、北関東自動車道「壬生I.C」から5分。
東北自動車道「栃木I.C」から30分。東北自動車道「鹿沼I.C」から30分。



獨協医科大学附属看護専門学校

〒321-0293

栃木県下都賀郡壬生町大字北小林 880

TEL : 0282-87-2250 FAX : 0282-86-6336

<https://www.dokkyomed.ac.jp/kango/>